

教育課程概念図 (グローバルコミュニケーション学科 カリキュラム・マップ)

教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」および行動指針「忠恕」に基づき、本学科は、言語・音声・身体・視覚に関する表現方法と幅広い教養を修め、新しい時代を切り拓く斬新な発想力・発信力、豊かなコミュニケーション力を持ち、グローバルに活躍できる「人間力」を備えた人材を育成することを教育目的としています。

確かな専門性

- 1 国際的活動の基盤として、英語の高い運用能力ならびに異文化理解の能力を身につけている。
- 2 英語や日本語で、自分の知見を分かりやすく発信する能力を身につけている。
- 3 立場や意見の異なる相手と豊かな議論を行うコミュニケーション能力を身につけている。
- 4 エンターテイメント・パフォーマンスについての専門的知識と能力を身につけている。

社会で実践する力

5. 何事にも好奇心を持ち、生涯を通じて自ら主体的に学ぶことができる。
6. 変化の激しいグローバル社会を生き抜くための情報収集力・論理的分析力・発信力を身につけている。
7. 人間に対する深い理解に通じ、問題を整理・解決し、新たな価値を創造することができる。

協働できる素養

8. 確かな言語力と表現力に基づき、異なる価値観を持つ人々と協働することができる。
9. 世の中と自己を関連づけ、広く社会や人々に対して働きかけることができる。

忠恕の心

10. 他者の意見や考え方を理解するように努め、思いやりの心を持って行動することができる。

学科専門科目

キャリア支援科目

共通科目

		1回生		2回生	
		前期	後期	前期	後期
専門 基本 科目		「グローバルコミュニケーション基礎演習Ⅰ」 「コンピュータ基礎」	「グローバルコミュニケーション基礎演習Ⅱ」 「表現文化論」	「グローバルコミュニケーション演習」 「グローバル中国語圏文化論」	「卒業研究」
英語・ 英語 会話		「海外文化演習」 「Oral CommunicationⅠ」 E 「児童英語指導法Ⅰ」 E 「英語スピーキング ベーシック」	「Oral CommunicationⅡ」 E 「児童英語指導法Ⅱ」 E 「英語スピーキング スタンダー」	「英米の文学」 「異文化理解Ⅰ」 「児童英語指導法Ⅲ」 E 「英語スピーキング アドバンス」	「異文化理解Ⅱ」 「英語プレゼンテーション」 E 「英語スピーキング アカデミック」
日本語・ 日本 文化		「音声表現法」 「日本語文法Ⅰ」 「文章表現法」	「漢字の世界」 「日本の文学」 「日本語文法Ⅱ」	「日本語ライティング」 「日本の古典文学」	「ビジネス敬語」 「書道」
表現 文化		「朗読演習」 「舞台パフォーマンスⅠ」 「基礎発声法Ⅰ」	「音楽パフォーマンス」 「舞台パフォーマンスⅡ」 「基礎発声法Ⅱ」	「舞台パフォーマンスⅢ」 「放送メディアコミュニケーション」	「オーディオドラマ演習」 「舞台表現演習」
キャリア 支援 科目	関連機関との連携	ラーニング・コモンズ・初年次教育との連携：SPI試験対策、就職試験対策、リテラシー能力（言語処理能力・非言語処理能力）向上、時事研究、社会問題、文化・教養講座、 教育研究支援センターとの連携：各種検定対策講座開催（TOEIC、英検、日本語能力試験（留学生）、秘書検定ほか） 就職部との連携：就職各種セミナー開催、個別面談、学内合同企業説明会、面接対策 インターンシップ活動：商社・企業、小学校、幼稚園、図書館、放送、多文化共生NPOほか			
	語学教育	「学外連携キャリア演習A(インターンシップ)」 「児童英語実践Ⅰ」 E 「中級日本語Ⅰ」(留学生)	「学外連携キャリア演習B(インターンシップ)」 「児童英語実践Ⅱ」 E 「中級日本語Ⅱ」(留学生)	「キャリアディベロップメント」 「日本語教育特論」	
	司書科目	図書館情報資源概論 情報資源組織論	図書館概論 図書館情報資源特論	生涯学習概論 図書館制度・経営論	図書館情報技術論 情報資源組織演習Ⅰ
		情報サービス論 児童サービス論	情報サービス演習Ⅰ 図書・図書館史	図書館情報資源演習Ⅱ 図書館サービス概論	情報サービス演習Ⅱ
		初年次・キャリア教育	キャリアベーシック	キャリアデザイン	
	語学	Active EnglishⅠ・海外語学演習(韓国語) 基礎日本語Ⅰ・基礎日本語Ⅱ		Active EnglishⅡ・海外語学演習(英語)	韓国語Ⅰ 中国語Ⅰ
	科学と環境	日本の食文化			韓国語Ⅱ 中国語Ⅱ
	国際社会と日本	手話コミュニケーション 社会学概論			

学びの作法を身につける

視野を広げる

専門性を深める

短大での学びを総仕上げする

E=児童英語資格に関する学科科目